

◆2020年9月17日ご支援者さまより転送

元気です何て。くたくただから注意しないと。検査結果報告します。

※利用者 現在陽性 6名

コロナ治癒後、抗体が出来ているもの 5名

まだかかっていない者 3名

※職員 現在陽性 3名

コロナ治癒後、抗体が出来ているもの 3名

まだかかっていない者 3名

日本の様に、たくさん無農薬野菜を食べるから抵抗力があるのかな。職員も減ってこれからが戦いです。

◆2020年9月18日ご支援者さまより転送

(略) 今日私は24時間勤務中です。年を感じます。足腰痛くて、、、でも人がいないのでやるしかないです。もう私も感染してると思います。だってこの子達に触れずに過ごすことなど無理ですからね。また、今日陰性だった ROSALIA が微熱を出しています。重症にならないければみんななかかってしまってもいいように思いますが。問題は職員がかかれば仕事に来なくなることです。こんな状態の CAPEDIS に仕事に来たい人などいませんからね。神様助けてくださーい。



聖マルティンの家の仲間の近影3枚

ついでですが、3日休むほうが良いようです。

(略) お医者様から JOSE (ホセ) は少し肺に雑音があるといわれました。他の子たちにもそんなことはありませんように。(略)

またサンファン (サンタクルス県にお住いの日系の方々) から寄付金頂きました。感謝です。みんなに支えられて感謝です。もちろん日本の皆様も! ありがとうございます。

哀しいニュースは、SILVIA のお父さんがたった1晩具合が悪くなって次の日の昼にはなくなったことです。本当にコロナは怖いですね。

さあもう寝ます。SHOKO

◆2020年9月25日ご支援者様より転送

年には勝てないと痛感。体力が続かない。これはコロナの症状なのか。足も腰も頭さえ痛む。それで1週間休んだ職員と交代し、私が1週間休むと決めたのに仕事が増えるばかり。死ぬまでロバのように働くしかないです。働いているうちは元気なのでそれがいい薬です。ハハハ。

今月いっぱい隔離をやめて、前にように子供たちと一緒にし職員も全員24時間勤務(4日交代)にしようと思います。少しき



◆2020年9月26日受信

皆様方の祈りと支援に心から感謝します。

障害がある子たちですからより愛情に関して敏感です。今2階には6人の感染陽性の子供たちがいますが1階にいる、陰性あるいは抗体ができていない子たちが、2階へ通じるスロープの行き止まりになっているところから動こうとしない姿を見ると、私たちもつらくなります。また2階にいる子たちも長い間そこから1階を見つめ話しかけてきます。あと少しの辛抱です。そこを理解できず今日は1階も2階も何人も泣き叫んでいました。(略)

今日は ROSMERY の26歳の誕生日でしたがあまりうれしくない誕生日でした。彼女は陰性でしたが今日すぐ結果が出る検査をしてもらい、また陰性だったので誕生日プレゼントに車で買い物に出かけました。6か月ぶりの外出です。いろいろ好きなものを買ってやっと機嫌がよくなりました。また自分で選んだスニーカーを店から履いて帰り大満足です。このように泣いたり笑ったり。

◆2020年10月4日受信

9月29日火曜日夕方から急に風邪の症状が出て、その日から自分の部屋で自己隔離を始めました。昨日コロナの検査をして、今日夕方6時半に陰性の結果が出ましたので、明日から安心して部屋から出られます。ただうちの子たちのうち3人がやっぱり風邪の症状で熱が出ているとのこと。新たな心配です。(略) SHOKO

◆2020年10月20日支援者様より転送

(略) どちらにしてもみんな大した症状も出ずこの場を乗り越えてくれてひとまず安心しています。第2次感染が世界中で広がっていると聞いていますので油断はできませんが。

次に大統領選挙後の危険行動もなく無事選挙が済みました。結果は EVO の党の LUIS ARSE が50%以上を獲得し当選しました。私も含めて国民の40%の人たちは今後中国のようならねばいいかと心配しています。特にこの党は障害を持つ人達を、国に何の利益ももたらさない厄介者と思っているのでどれだけの支援が得られるか心配です。

さて、JOSUE のご支援者様にくれぐれもお礼を伝えてください。このコロナ騒動で延期されていた JOSUE のひざの手術をしようと思っています。このために使わせていただきますと。

(略) 次は GRANJA のニュース。今日本当に何か月ぶりに野菜を日本人に売りに行きました。これから少しずつ畑の収入を増やしていかなければ。支払う給料のお金さえ稼げないので16日に子豚を9匹売りました。それでもやっと1か月分の給料です。9月19日 Emilio と Sonia に9人目の子が生まれました。女の子です。名前は Fatima ちゃん今日で1か月です。

生まれたのは家で、ちょうどその時 Emilio と2人の子は早朝 Cancha に買い物に行っており、Sonia は携帯もなく近所の人に頼んで Emilio に連絡し、Emilio は救急車を探して(ここでは簡単に救急車は動かないし大金を取られる。)家に帰り、赤ちゃんもへその緒をつけた状態で病院に行くという大変な騒動だったようです。私も駆けつけたのですがうちもコロナで動けないし。赤ちゃんだけが何かの理由で入院させるように言われたが、病院でコロナに感染しないか心配して親子で5日間赤ちゃんに注射をしに通ったそうです。その後すくすく元気に育っています。



写真はお誕生日の ROSMERY . . .  
ではなく  
11月に29歳の誕生日を迎えた  
ダウン症のパオラちゃん